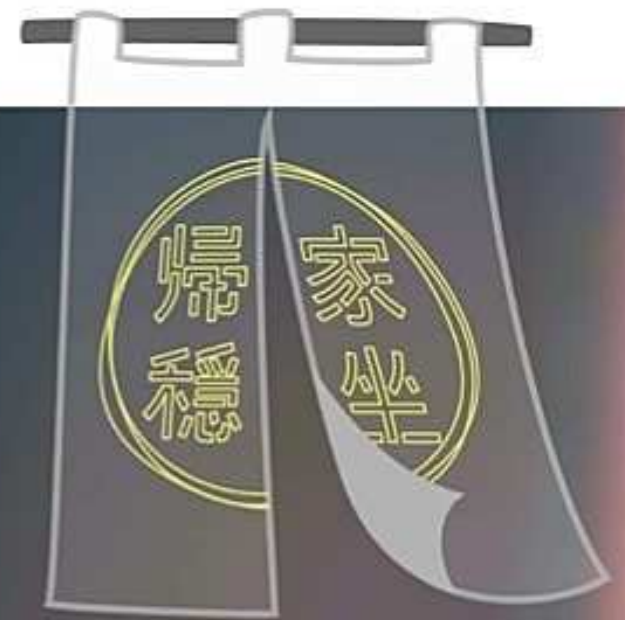


在宅看取り映画「うちげでいきたい」上映イベント



これが、
うちげの
家族のかたち。



映画上映&トークセッション

帰家 オ 穩 坐

お申し込み不要

| 入場無料 |

2023.6.18 (日) 14:00-16:30 [会場] 海藏山 龍雲寺 本堂

(浜田市三隅町芦谷909)

映画上映

映画「うちげでいきたい」



鳥取県大山町を舞台に、がん告知を受けた女性と家族との交流を描いた作品。「大山100年LIFEプロジェクト」の一環で制作され2022年4月より各地で公開されている。

監督トーク

孫大輔氏



家庭医療専門医 / 映画監督
一般社団法人コミュニティウェルビーイング研究所代表理事
鳥取大学医学部地域医療学講座講師

トークセッション

孫大輔氏 「うちげでいきたい」監督
野原眞承氏 龍雲寺住職
本多瑠美子氏 Community life-care合同会社 コミュニティナース
泉義隆氏 社会医療法人清和会 作業療法士
寺迫麟氏 鳥根県立大学地域政策学部3年
原敬氏 社会医療法人清和会 精神保健福祉士
小田原汀氏 浜田市まちづくり社会教育課まちづくりコーディネーター

イベント
終了後

坐禅体験会

を開催します!!

自由参加になります。
お気軽にご参加ください。



◎帰家穩坐◎ きかおんざ (禅のことば)

一般的には、旅などに出ていた人がようやく自宅に無事帰って落ち着くこと。仏教的には、人間だれもが本来持っている仏心仏性を目覚めさせて、真の安心を得ること。

[主催] 海藏山 龍雲寺

[共催] 社会医療法人清和会 / Community life-care合同会社 / やれんネット

[後援] 三隅氏発祥800年の会

[連絡先] 海藏山 龍雲寺 080-3756-2735 (担当:野原)

キ 帰 カ 家 オ 穩 ノ 坐 塔

映画「うちげでいきたい」上映会によせて

—わたしたちが真に安心できる場所

わたしを厳しくも温かくご指導くださったご老僧が、ある時こんなお話しをして下さいました。

あるご家族のもとへ法事のために伺ったところ、その家のおばあちゃんがなぜか玄関の外で、衣類を包んだ風呂敷をととても大切そうに抱えながら、本当にさみしそうなお顔をされて立っておられました。

そこで、和尚さんがそのおばあちゃんに声をかけると「嗚呼、わしはもう帰らなあかん。うちへ帰らなあかんのや…」と涙を浮かべて訴えてこられました。

和尚さんが「おばあちゃん、ここがうちだよ」と、言葉にしようとしたその瞬間、なぜかその言葉が出る前にとめどなく涙がながれ、とまらなくなってしまう、気がつくところと一緒に座り込んでし

まっていました。

そして、しばらくして心の奥底の命から響き、口をついてその時でてきた言葉は「おばあちゃん、一緒にうちをさがそう」だった。

このようなご体験をお話しされ、その時そうしようと考へてしたのではなく結果的に自然とそうになっていた、とのことでした。

そしてものごとは頭や理屈では本当は理解することはできない、ことばでは命そのものを学ぶことはできないよ、それをご縁をとじて入り口として、道を求め一歩一歩学びを深めさせていただくことこそ大切なんだよ。そうよくお話し下さいました。

わたしたち一人ひとり、だれもが必ず歩いていく「生・老・病・死」(しょう・ろう・びょう・し)。

このかけがえのないわたしたちの命を、生死を超えて常に働き支えつづける道があります。わたしたちが、たとえどんな境遇、どんな心境の中にあるいかなる時であっても、安心できる場所は必ずあります。

一緒にそれをみんなで探し、気楽に学べるご縁を結ばせていただきたい。そう切に願いこの度、多くの関係者の方々のご協力ご支援のもと、この映画会を開かせて頂くこととなりました。どうぞ老若男女、どなたでも気楽に上映会へお参り頂けましたら幸いです。



海藏山 龍雲寺住職 野原 眞承

上映映画 / 監督

映画 うちげでいきたい 監督：孫大輔 / 39分



これが、うちげの家族のかたち。

米子市に住んでいる主人公(高校生、女性)は、進路に迷い母(シングルマザー)との葛藤を抱えている。そんなとき、大山町に住む祖母が病になる。祖母は、引きこもりの50代の伯父と2人暮らし。祖母は「自宅で最期を迎えたい」と言うが母は大反対。主人公は、祖母の家に短期滞在し、祖母の気持ちを

実現させようと医療チームと伯父が動き出している姿を見て、自分もその一員になりたいと思い始める。



監督 孫大輔
そんだいすけ



家庭医療専門医 / 映画監督
一般社団法人コミュニティウェルビーイング研究所代表理事
鳥取大学医学部地域医療学講座講師

2010年より市民・患者と医療者の対話の場「みんくるカフェ」を主宰。2016年より東京・谷根干地区における「谷根干まちばの健康プロジェクト(まちけん)」を主宰。その一環で短編映画「下街ろまん」を制作。2022年4月より一般社団法人コミュニティウェルビーイング研究所を設立し、地域共生社会を実現するための取り組みを進めている。

会場 / アクセス



海藏山 龍雲寺

1382年(永禄2年)三隅信兼の開基、無端祖環の開山により創建されたと伝えられ、以後三隅氏の菩提所となった。本堂の天井に描かれた龍『八方呪の一疋大竜』で知られる。

- 浜田自動車道・浜田ICから約30分
- バス停「三隅神社口」下車。徒歩約30分



(浜田市三隅町芦谷909)